

# 東北ふるさとづくりパートナーズとは（活動実績）

## 【2】「岩手わかすフェスin東京」：岩手×東京の連携を生み出す企画



「東京で岩手に出会う」をコンセプトに、新しい岩手との関わり方を提示するイベント。  
2016年2月20日（土）港区・増上寺にて開催し、約500名近い方が来場した。

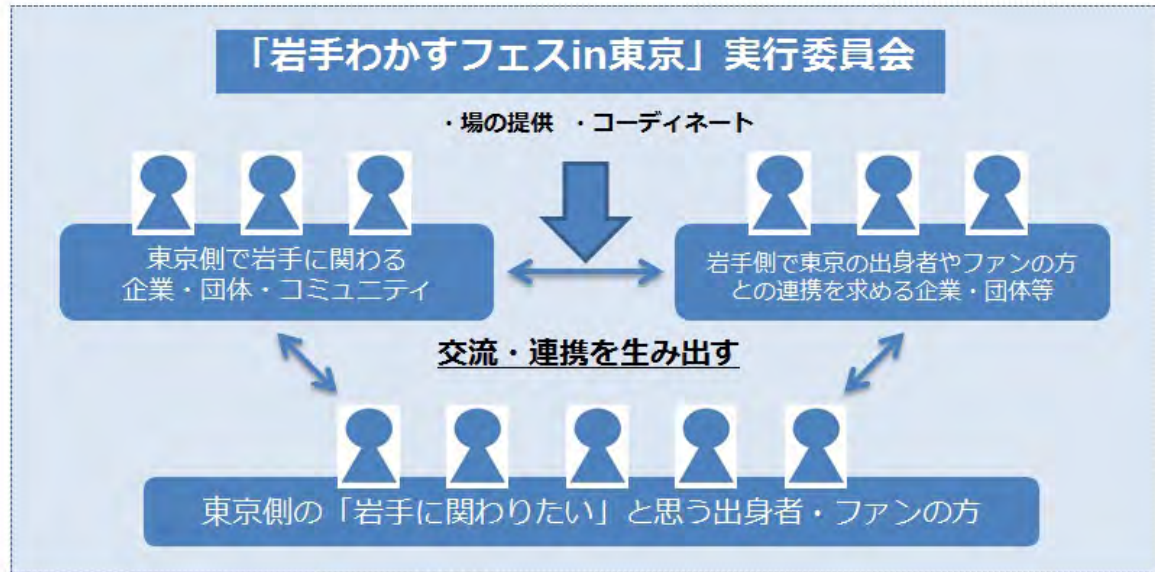


# 東北ふるさとづくりパートナーズとは（活動実績）

## 【2】「岩手わかすフェスin東京」：岩手×東京の連携を生み出す企画



### ★「岩手わかすフェスin東京」のイメージ



-Point-

- 「回路」：岩手の「人」「コト」「情報」にアクセスできる回路をつくる
- 「同窓会」：岩手という共通のふるさとを持つ人たちが集える同窓会のような場
- 「文化祭」：岩手という母校の魅力や人、コトが集う文化祭のような空間

メジャーじゃないけどユニークな「知らなかった岩手」、震災後少しずつ「進化する岩手」、東京でも色々な関わり方ができる「実は身近にある岩手」そんな人・モノ・コトが一堂に集まるイベントです。



# 東北ふるさとづくりパートナーズとは（活動実績）

## 【2】「岩手わかすフェスin東京」：接点・機会の提供



- ・ 首都圏在住の岩手出身者や岩手ファンの方が多数参加。
- ・ 「東京でも岩手に関われることがしたかった」とスタッフに70名近くが参加。
- ・ 実際に「岩手」をテーマに活動している人と知り合うことで、地域に関わる糸口ができる。





# 「東北（地域）と若者の関係」の動向・活動状況

## ■ ふるさとづくり有識者会議からの提言

### [提言1] ふるさと学の推進

- ・地域の個性や宝を知る「気づき」をベースにした独自の「ふるさと」の価値形成
- ・何をすれば良いか分からない状態から、「関わり」につなげるプロセスづくり
- ・地域独自の価値観に基づいた「学び」の体系づくりと理解の深化による活動創出

### [提言2] ふるさとコーディネーターの育成

- ・地元の人が気付かなかった地域の魅力を発見し、掘り起こす役割を担う人材
- ・「交流の鏡」効果を生み出し、「ふるさと」への関わり方を明示・推進
- ・自らのネットワークを駆使し、具体的課題解決と地域内環境を整えるプロ

### [提言3] 全国のふるさとづくり推進組織との協働

- ・自治的活動から「攻めの組織・攻めの活動」への発展を多様な主体で実施
- ・地域や団体同士が事例やノウハウを情報共有し、相互に学び合いながら連携する
- ・各自治体や推進組織が間接的サポートを行い、ネットワークや事業形成を支援





# 「東北（地域）と若者の関係」の動向・活動状況

## 【特徴1】 出身者の「ふるさと」に対する意識と行動の変化

- ・各地の出身者が「ふるさと」への意識が高まり地元の活動に参画
- ・居住地や出身地を問わず「ふるさと」に対する活動を実践

## 【特徴2】 出身ではない地域に愛着を感じ、居住地と東北を行き来する人々の登場

- ・ボランティア等をきっかけに東北が好きになり、何度も通う人が増加
- ・大学生や社会人を問わず様々なコミュニティーが形成され東北との関わりを継続
- ・東北を「ふるさと」のように感じ、行き来する人や移住をする若者が増加

## 【特徴3】 地域や立場、年代を超えた広域的・重層的ネットワークの形成

- ・震災前は無かった首都圏と東北のヒト・モノ・情報共有のゆるやかな「つながり」が形成
- ・SNSや地域間連携プロジェクトの勃興により、セクターや世代を超えたネットワークの創出
- ・都市部と農山漁村部の相互扶助的関係が、集落活動から事業領域までをカバー



# 「東北（地域）と若者の関係」の動向・活動状況

## 東北をテーマに活動する学生団体・グループ数

2012年3月時点：230組織（TYC 3 1 1グループによる集計調査）

2016年3月時点：40組織程度？

（ しかし、継続的に関わる個人や東北へ移住・就職する人も。 ）

## 法人化する組織



NPO法人SET（陸前高田市）



Youth for 3.11（東京都）



ReRoots（仙台市若林区）





# 「東北（地域）と若者の関係」の動向・活動状況

## 東北から各地へ散らばる平成生まれ世代のローカルプレーヤー



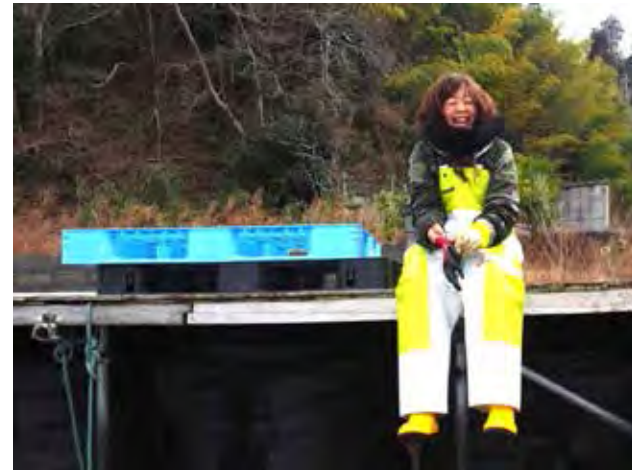
平林聡一郎（ベジオベジコ・宮崎）



大塚眞（株式会社toiz・伊豆・十日町）



矢野大地（ブロガー・高知）



根岸えま（まるオフィス・気仙沼）